

(別紙 3) 帳票詳細要件

帳票詳細要件一覧

黒文字…実装必須帳票
青文字…標準オプション帳票

大項目	帳票タイトル	帳票ID	頁番号	
健康管理	1. 健康管理共通	01. 宛名シール 02. 窓空き宛名	1	
	2. 【成人保健】対象者管理	該当帳票無し		
	3. 【成人保健】検診情報管理	該当帳票無し		
	4. 【成人保健】精密検査情報管理	該当帳票無し		
	5. 【成人保健】訪問・相談・教育	該当帳票無し		
	6. 【母子保健】妊産婦管理	該当帳票無し		
	7. 【母子保健】乳幼児管理	該当帳票無し		
	8. 【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー	該当帳票無し		
	9. 【母子保健】養育医療管理	01. 養育医療給付台帳 02. 養育医療券(病院・診療所用) 03. 養育医療券(薬局用)	0190003 0190004 0190005	3
	10. 【予防接種】対象者管理	01. 新型コロナワクチンの接種券(接種券一体型予診票) 02. 新型コロナワクチンの接種券(接種券(兼)接種済証(初回接種)) 03. 新型コロナワクチンの接種券(接種券(兼)接種済証(追加接種)) 04. 新型コロナワクチンの予診票 05. 風しん追加的対策クーポン券 06. 新型コロナワクチンの接種済証(接種券一体型予診票(初回接種)) 07. 新型コロナワクチンの接種済証(接種券一体型予診票(追加接種))	0190006 0190007 0190008 0190009 0190010 0190011 0190012	6
	11. 【予防接種】接種情報管理	01. 予防接種済証(定期) 02. 予防接種済証(臨時)	0190013 0190014	13
	12. 【統計・報告】	該当帳票無し		

健康管理システム

帳票詳細要件【改定履歴】

版数	改定日	主な改定理由	帳票ID	帳票名称	改定区分 (追加/削除/変更)
第1.1版	令和5年3月31日	第1.1版公開	—	—	—
第2.0版	令和6年3月31日	新型コロナワクチン令和5年度秋冬対応	0190012	07. 新型コロナワクチンの接種済証(接種券一体型予診票(追加接種))	変更

帳票詳細要件 (01)

業務		01. 健康管理共通		帳票ID		0190001	
帳票名称		01. 宛名シール					
通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など	
			必須	オプション	不可		
1	1人目	郵便番号	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
2		住所	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
3		方書	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
4		氏名	●			氏名+全角スペース+”様” ※1 機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する ※2 送付先情報が登録されておらず、住基情報の外国人氏名を印字する場合は、機能ID0190458に準じて印字する	
5		保護者様		●		固定文言として”保護者 様”の印字ができること 印字有無を選択できること	
6		カスタマバーコード	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
7		番号		●		対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号、対象者の地区、管轄番号、年度等、 結び付けや特定が可能な番号とする 印字有無を選択できること	
8	2人目	郵便番号	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
9		住所	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
10		方書	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
11		氏名	●			氏名+全角スペース+”様” ※1 機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する ※2 送付先情報が登録されておらず、住基情報の外国人氏名を印字する場合は、機能ID0190458に準じて印字する	
12		保護者様		●		固定文言として”保護者 様”の印字ができること 印字有無を選択できること	
13		カスタマバーコード	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
14		番号		●		対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号、対象者の地区、管轄番号、年度等、 結び付けや特定が可能な番号とする 印字有無を選択できること	
15	...						
16	N人目	郵便番号	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
17		住所	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
18		方書	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
19		氏名	●			氏名+全角スペース+”様” ※1 機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する ※2 送付先情報が登録されておらず、住基情報の外国人氏名を印字する場合は、機能ID0190458に準じて印字する	
20		保護者様		●		固定文言として”保護者 様”の印字ができること 印字有無を選択できること	
21		カスタマバーコード	●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する	
22		番号		●		対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号、対象者の地区、管轄番号、年度等、 結び付けや特定が可能な番号とする 印字有無を選択できること	
23	N+1人目以降は改ページする					※宛名シールのシートにより、出力できる対象者数(枚数)に合わせて改ページすること ※別紙4で示したレイアウトはあくまでサンプルであり、宛名シールのレイアウトを規定するものではない	

帳票詳細要件 (02)

業務	01. 健康管理共通	帳票ID	0190002
帳票名称	02. 窓空き宛名		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	郵便番号		●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する
2	住所		●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する
3	方書		●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する
4	氏名		●			氏名+全角スペース+”様”
5		保護者様		●		固定文言として”保護者 様”の印字ができること 印字有無を選択できること
6	カスタマバーコード		●			※機能ID0190109に準じて送付先情報を優先して印字する
7	番号			●		対象者やその他の送付物との結び付け用、送付前引き抜き用の番号 利用する番号は、1からの連番、宛名番号、対象者の地区、管轄番号、年度等、 結び付けや特定が可能な番号とする 印字有無を選択できること

帳票詳細要件 (01)

業務	09.【母子保健】養育医療管理	帳票ID	0190003
帳票名称	01. 養育医療給付台帳		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	コード番号	制度別番号	●			数値 2桁 パラメータなどにより初期設定が行えること
2		都道府県番号	●			数値 2桁 パラメータなどにより初期設定が行えること
3		実施機関番号	●			数値 3桁 パラメータなどにより初期設定が行えること
4		検証番号 1	●			数値 1桁 パラメータなどにより初期設定が行えること
5		受給者番号	●			数値 6桁
6		検証番号 2	●			数値 1桁
7		保険者番号	●			数値 6桁
8		医療機関番号	●			数値 8桁
9	受療者	氏名	●			
10		生年月日	●			西暦和暦併記
11		住所	●			住所+方書
12		出生時体重	●			接尾文字に「g」を付加
13	申請者	氏名	●			
14		受療者との続柄	●			
15		生年月日	●			和暦表記
16		住所	●			住所+方書
17		連絡先	●			
18	所得階層区分	区分	●			打ち出し形式(アルファベット+階層) (例) D1 地方自治体独自に判定した階層区分の印字も可能とする
19		徴収月額	●			
20	医療券交付年月日等	医療券交付年月日	●			和暦表記
21		医療券有効期間	●			和暦表記
22		診療予定期間	●			和暦表記
23	保険種別	保険区分	●			
24		保険者の名称	●			
25		保険者番号	●			
26		被保険者等記号・番号	●			
27	指定養育医療機関		●			
28	請求月		●			和暦表記(年月)
29	診療月		●			和暦表記(年月)
30	実日数		●			
31	総医療費		●			
32	医療保険負担額		●			
33	公費負担額		●			通番31-通番32を計上
34	移送費等		●			
35	自己負担額		●			
36	レセプト区分		●			
37	備考		●			

帳票詳細要件 (02)

業務	09.【母子保健】養育医療管理	帳票ID	0190004
帳票名称	02. 養育医療券(病院・診療所用)		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	公費負担者番号		●			数値 8 桁 パラメータなどにより初期設定が行えること
2	公費負担医療の受給者番号		●			数値 7 桁
3	交付年月日		●			和暦表記
4	被保険者証等の記号及び番号		●			
5	保険者等の名称		●			
6	受療者	氏名	●			外国人の場合、本名を印字
7		生年月日	●			和暦表記
8		性別	●			打ち出し形式 (例1) 男 (例2) 女
9	申請者	氏名	●			
10		生年月日	●			和暦表記
11		受療者との続柄	●			
12		住所	●			住所+方書
13	指定養育医療機関	名称	●			
14	有効期間	開始日	●			和暦表記
15		終了日	●			和暦表記
16	決定日		●			和暦表記
17	市区町村長名		●			パラメータなどにより初期設定が行えること
18	電子公印		●			パラメータなどにより初期設定が行えること

帳票詳細要件 (03)

業務	09.【母子保健】養育医療管理	帳票ID	0190005
帳票名称	03. 養育医療券(薬局用)		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	公費負担者番号		●			数値 8桁 パラメータなどにより初期設定が行えること
2	公費負担医療の受給者番号		●			数値 7桁
3	交付年月日		●			和暦表記
4	被保険者証等の記号及び番号		●			
5	保険者等の名称		●			
6	受療者	氏名	●			外国人の場合、本名を印字
7		生年月日	●			和暦表記
8		性別	●			打ち出し形式 (例1) 男 (例2) 女
9	申請者	氏名	●			
10		生年月日	●			和暦表記
11		受療者との続柄	●			
12		住所	●			
13	指定養育医療機関 (薬局)	名称	●			
14	指定養育医療機関 (病院・診療所)	名称	●			
15	有効期間	開始日	●			和暦表記
16		終了日	●			和暦表記
17	決定日		●			和暦表記
18	市区町村長名		●			パラメータなどにより初期設定が行えること
19	電子公印		●			パラメータなどにより初期設定が行えること

帳票詳細要件 (01)

業務	10. 【予防接種】対象者管理	帳票ID	0190006
帳票名称	01. 新型コロナワクチンの接種券（接種券一体型予診票）※帳票レイアウトは、04_新型コロナワクチンの予診票と同様		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など	
		必須	オプション	不可		
1	回数	●			「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」参照	
2	請求先（市町村名）	●				
3	請求先（市町村No）	●				
4	接種券番号	●				
5	氏名	●				
6	被接種情報登録用バーコード		●			機能ID0190458に則した印字とする。
7	OCRライン	●				
8	二次元コード	●				

業務	10.【予防接種】対象者管理	帳票ID	0190007
帳票名称	02.新型コロナウイルスワクチンの接種券（接種券（兼）接種済証（初回接種））		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			健康管理共通の「02.窓空き宛名」と同じ。
2	1回目接種券	回数	●			<p>「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」参照</p> <p>※手引きにおいて、接種済証枠は「印字内容が網羅されていればレイアウトは適宜変更して差し支えない」とされているため、手引きに準じる範囲での位置変更等は可能。</p> <p>※乳幼児初回接種の実施にあたって当様式を用いる場合、過去の様式を踏襲した運用（1,2回目分と3回目分をそれぞれ印刷し同封する）が想定されるため、2回目まで実装必須としている（3回目は追加接種の様式を参照すること）。ただし、手引きにおいて「3回分を1枚に印刷する」といった対応を取ることも差し支えない」とされていることから、3回目については、別紙4に該当する出力箇所はないが、機能としては実装オプションとして定義している。</p>
3		請求先（市町村名）	●			
4		請求先（市町村No）	●			
5		接種券番号	●			
6		氏名	●			
7		被接種情報登録用バーコード		●		
8		OCRライン	●			
9		二次元コード	●			
10	1回目接種券（予診のみ）	回数	●			
11		請求先（市町村名）	●			
12		請求先（市町村No）	●			
13		接種券番号	●			
14		氏名	●			
15		被接種情報登録用バーコード		●		
16		OCRライン	●			
17		二次元コード	●			
18	2回目接種券	回数	●			
19		請求先（市町村名）	●			
20		請求先（市町村No）	●			
21		接種券番号	●			
22		氏名	●			
23		被接種情報登録用バーコード		●		
24		OCRライン	●			
25		二次元コード	●			
26	2回目接種券（予診のみ）	回数	●			
27		請求先（市町村名）	●			
28		請求先（市町村No）	●			
29		接種券番号	●			
30		氏名	●			
31		被接種情報登録用バーコード		●		
32		OCRライン	●			
33		二次元コード	●			
34	3回目接種券	回数		●		
35		請求先（市町村名）		●		
36		請求先（市町村No）		●		
37		接種券番号		●		
38		氏名		●		
39		被接種情報登録用バーコード		●		
40		OCRライン		●		
41		二次元コード		●		
42	3回目接種券（予診のみ）	回数		●		
43		請求先（市町村名）		●		
44		請求先（市町村No）		●		
45		接種券番号		●		
46		氏名		●		
47		被接種情報登録用バーコード		●		
48		OCRライン		●		
49		二次元コード		●		
50	接種済証	回数（1回目）	●			
51		回数（2回目）	●			
52		回数（3回目）		●		
53		氏名	●			
54		住所	●			
55		生年月日	●			
56		首長名	●			
57	その他の任意記載事項			●		<p>手引きに準じて、余白に任意内容の印字を可能とする（機能ID0190126に準じて出力）。</p> <p>※1 手引きにおいて、「余白に接種券番号など、任意の記載事項を印字することも考えられる」とされているため、これに対応したものとなること。手引きに準じていれば、印字項目は複数存在しても構わない。</p>

業務	10.【予防接種】対象者管理	帳票ID	0190008
帳票名称	03.新型コロナウイルスの接種券（接種券（兼）接種済証（追加接種））		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			健康管理共通の「02.窓空き宛名」と同じ。 「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」参照 ※手引きにおいて、接種済証は「印字内容が網羅されていればレイアウトは適宜変更して差し支えない」とされているため、手引きに準じる範囲でのレイアウト変更は可能。
2	接種券	回数	●			
3		請求先（市町村名）	●			
4		請求先（市町村No）	●			
5		接種券番号	●			
6		氏名	●		機能ID0190458に則した印字とする。	
7		被接種情報登録用バーコード		●		
8		OCRライン	●			
9		二次元コード	●			
10	接種券（予診のみ）	回数	●			
11		請求先（市町村名）	●			
12		請求先（市町村No）	●			
13		接種券番号	●			
14		氏名	●		機能ID0190458に則した印字とする。	
15		被接種情報登録用バーコード		●		
16		OCRライン	●			
17		二次元コード	●			
18	接種済証	回数	●			
19		氏名	●		機能ID0190458に則した印字とする。	
20		住所	●		住民票に記載されている住所を印字する。	
21		生年月日	●		西暦表記	
22	その他の任意記載事項			●	手引きに準じて、余白に任意内容の印字を可能とする（機能ID0190126に準じて出力）。 ※1 手引きにおいて、「余白に接種券番号など、任意の記載事項を印字することも考えられる」とされているため、これに対応したものとなること。手引きに準じていれば、印字項目は複数存在しても構わない。 ※2 手引きに準じて接種歴を印字する場合、接種歴が登録されていても印字したくない場合（転入前の接種歴・DV等）には、手引きにおける「記録が確認できない場合」（手引きにおける「*」等の印字）の運用が行えること。	

帳票詳細要件 (04)

業務	10.【予防接種】対象者管理	帳票ID	0190009
帳票名称	04.新型コロナウイルスワクチンの予診票		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	住所		●			住所+方書。
2	カナ氏名		●			機能ID0190458に則した印字とする。
3	氏名		●			機能ID0190458に則した印字とする。
4	生年月日		●			西暦表記
5	性別		●			
6	接種記録	接種回数	●			
7		前回の接種日	●			接種歴が存在しても、印字したくない場合には、設定により印字しないようにできること。 (※転入前接種歴、DVの場合等)
8		前回のワクチンメーカー	●			接種歴が存在しても、印字したくない場合には、設定により印字しないようにできること。 (※転入前接種歴、DVの場合等)

帳票詳細要件 (05)

業務	10.【予防接種】対象者管理	帳票ID	0190010
帳票名称	05. 風しん追加的対策クーポン券		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	宛名		●			健康管理共通の「02.窓空き宛名」と同じ 「昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に実施する風しんの抗体検査及び予防接種法第5条第1項の規定に基づく風しんの第5期の定期接種の実施に向けた手引き」参照
2	抗体検査券	請求先 (市町村名)	●			
3		請求先 (市町村No)	●			
4		接種券番号	●			
5		氏名	●			
6		被接種情報登録用バーコード		●		
7		OCRライン	●			
8		有効期限	●			
9	接種券 (予診のみ)	請求先 (市町村名)	●			
10		請求先 (市町村No)	●			
11		接種券番号	●			
12		氏名	●			
13		被接種情報登録用バーコード		●		
14		OCRライン	●			
15		有効期限	●			
16		予診費用	●			
17		自己負担額	●			
18	接種券	請求先 (市町村名)	●			
19		請求先 (市町村No)	●			
20		接種券番号	●			
21		氏名	●			
22		被接種情報登録用バーコード	●			
23		OCRライン	●			
24		有効期限	●			
25		接種費用	●			
26		自己負担額	●			
27	接種券兼接種済証	請求先 (市町村名)	●			
28		請求先 (市町村No)	●			
29		接種券番号	●			
30		氏名	●			
31		被接種情報登録用バーコード		●		
32		OCRライン	●			
33		有効期限	●			
34		接種費用	●			
35		自己負担額	●			
36		首長名	●			
37	その他の任意記載事項			●		手引きに準じて、余白に任意内容の印字を可能とする (機能ID0190126に準じて出力)。 ※1 案内文書との統合様式の場合、A4用紙のうち、クーポン券部分外に案内文の印字が想定されていることから、これらの文章を印字できるような機能を想定する。手引きに準じていれば、印字項目は複数存在しても構わない。

帳票詳細要件 (06)

業務	10. 【予防接種】対象者管理	帳票ID	0190011
帳票名称	06. 新型コロナワクチンの接種済証 (接種券一体型予診票 (初回接種))		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	宛名	●			健康管理共通の「02.窓空き宛名」と同じ。
2	回数 (1回目)	●			「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」参照
3	回数 (2回目)	●			
4	回数 (3回目)		●		
5	氏名	●			
6	住所	●			住民票に記載されている住所を印字する。
7	生年月日	●			西暦表記
8	首長名	●			※手引きにおいて、接種済証は「印字内容が網羅されていれば様式のサイズ、紙質等は適宜変更して差し支えない」とされているため、手引
9	その他の任意記載事項		●		

帳票詳細要件 (07)

業務	10. 【予防接種】対象者管理	帳票ID	0190012
帳票名称	07. 新型コロナワクチンの接種済証 (接種券一体型予診票 (追加接種))		

通番	システム印字項目	実装項目			印字編集条件など
		必須	オプション	不可	
1	宛名	●			健康管理共通の「02. 窓空き宛名」と同じ
2	回数	●			
3	氏名	●			機能ID0190458に則した印字とする。
4	住所	●			住民票に記載されている住所を印字する。
5	生年月日	●			西暦表記
6	首長名	●			
7	その他の任意記載事項		●		<p>手引きに準じて、余白に任意内容の印字を可能とする (機能ID0190126に準じて出力)。</p> <p>※1 手引きにおいて、「任意の記載事項を印字することも考えられる」とされているため、これに対応したものとなること。手引きに準じていれば、印字項目は複数存在しても構わない。</p> <p>※2 手引きに準じて接種歴を印字する場合、接種歴が登録されていても印字したくない場合 (転入前の接種歴・DV等) には、手引きにおける「記録が確認できない場合」 (手引きにおける「*」等の印字) の運用が行えること。</p>

「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」参照

※手引きにおいて、接種済証は「印字内容が網羅されていれば様式のサイズ、紙質等は適宜変更して差し支えない」とされているため、手引きに準じる範囲でのレイアウト変更は可

帳票詳細要件 (01)

業務	11.【予防接種】接種情報管理	帳票ID	0190013
帳票名称	01. 予防接種済証 (定期)		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	No		●			・予防接種施行規則の様式第一に基づき、帳票レイアウトのうち、不要の文字は抹消して用いることは可能。 ・制度として、1回しか接種がない可能性もあることから、回数②以降はオプションとしている。制度上複数回接種がある場合、すべての接種歴が印字可能であること。
2	タイトル		●		ページ番号を連番で印字する	
3	住所		●		予防接種名、期を印字する	
4	方書		●		住民票に記載されている住所を印字する。	
5	氏名		●		機能ID0190458に則した印字とする。	
6	生年月日		●		西暦表記	
7	回数①	回数	●			
8		ワクチンの種類	●			
9		予防接種を行った年月日	●		西暦表記	
10		メーカー	●			
11		ロット	●			
12	回数②	回数		●		
13		ワクチンの種類		●		
14		予防接種を行った年月日		●	西暦表記	
15		メーカー		●		
16		ロット		●		
17	回数③	回数		●		
18		ワクチンの種類		●		
19		予防接種を行った年月日		●	西暦表記	
20		メーカー		●		
21		ロット		●		
22	回数④	回数		●		
23		ワクチンの種類		●		
24		予防接種を行った年月日		●	西暦表記	
25		メーカー		●		
26		ロット		●		
27	発行日		●		西暦表記	
28	都道府県名		●		パラメータなどにより初期設定が行えること	
29	市区町村長氏名		●		パラメータなどにより初期設定が行えること 市区町村長氏名の場合は、市区町村名＋全角スペース＋市区町村長名での印字も可とする	
30	電子公印		●		パラメータなどにより初期設定が行えること	

帳票詳細要件 (02)

業務	11.【予防接種】接種情報管理	帳票ID	0190014
帳票名称	02. 予防接種済証 (臨時)		

通番	システム印字項目		実装項目			印字編集条件など
			必須	オプション	不可	
1	No		●			・予防接種施行規則の様式第二に基づき、帳票レイアウトのうち、不要の文字は抹消して用いることは可能。 ・制度として、1回しか接種がない可能性もあることから、回数②以降はオプションとしている。制度上複数回接種がある場合、すべての接種歴が印字可能であること。
2	タイトル		●		ページ番号を連番で印字する	
3	住所		●		予防接種名、期を印字する	
4	方書		●		住民票に記載されている住所を印字する。	
5	氏名		●		機能ID0190458に則した印字とする。	
6	生年月日		●		西暦表記	
7	回数①	回数	●			
8		ワクチンの種類	●			
9		予防接種を行った年月日	●		西暦表記	
10		メーカー	●			
11		ロット	●			
12	回数②	回数		●		
13		ワクチンの種類		●		
14		予防接種を行った年月日		●	西暦表記	
15		メーカー		●		
16		ロット		●		
17	回数③	回数		●		
18		ワクチンの種類		●		
19		予防接種を行った年月日		●	西暦表記	
20		メーカー		●		
21		ロット		●		
22	回数④	回数		●		
23		ワクチンの種類		●		
24		予防接種を行った年月日		●	西暦表記	
25		メーカー		●		
26		ロット		●		
27	発行日		●		西暦表記	
28	都道府県名		●		パラメータなどにより初期設定が行えること	
29	知事又は市区町村長氏名		●		パラメータなどにより初期設定が行えること 市区町村長氏名の場合は、市区町村名＋全角スペース＋市区町村長名での印字も可とする	
30	電子公印		●		パラメータなどにより初期設定が行えること	